

太陽エネルギーデザイン研究会第30回例会

日時：2024年12月6日(金)15:00-17:30

会場：日本大学理工学部駿河台キャンパス
タワースコラ 203

会費：例 会：会員無料、会員外 1,000円

懇親会：会員・会員外共 3,000円



14:30 ~受付

司会進行 石井久史 (SDC副会長：LIXIL)

15:00~15:05 開会の挨拶 宮崎 淳 (SDC会長：日本設計)

15:05~15:45 『太陽熱利用機器の性能評価と今後の展開』
原 人志 氏
(一般社団法人 エネルギーシステム振興協会 専務理事)

15:45~16:15 『ペロブスカイト太陽電池の技術紹介と今後の展開』
宮内裕之 氏
(東芝エネルギーシステムズ(株) 次世代太陽電池開発部
ペロブスカイト太陽電池開発グループ 参事)

16:15~16:45 『アジア地域におけるZEBとBIPV -太陽光エネルギーを活用した
成功事例への道-』→リモート (Zoom)で行います
林 真行 氏
(AGC Asia Pacific Pte Ltd, Senior Director, Smart Glass Division)

16:45~17:00 『SUNMAN ENERGYの取り組み、会社紹介』
清水 敏 氏
(SUNMAN ENERGY Japan Sales Department)

17:00~17:10 質疑応答

17:10~17:15 閉会の挨拶 大野二郎 (SDC名誉会長)

17:30 頃~ 懇親会 (会場；タワースコラ1階のカフェテリア)

ご出欠は、2024年11月29日(金)迄に下記よりお願い致します。
<https://forms.gle/tCzDp4ANDMtC13MM9>

太陽エネルギーデザイン研究会 事務局

渡辺富雄 (事務局長：日本大学大学院)、 畢 英林 (事務担当)

URL：<http://www.solar-design.jp/> E-mail：info@solar-design.jp

講演概要・講演者プロフィール

講演① 『太陽熱利用機器の性能評価と今後の展開』

太陽熱利用機器の普及状況について、海外の事例と比較しながら説明する。また、通称「WEBプログラム」を使用した際のCO₂削減効果を他の高効率給湯器と比較し、その結果を示す。さらに、戸建て住宅における屋根利用に関して、太陽光発電（PV）との最適な設置方法について定量的に考察し、今後の戸建て住宅における屋根利用の有効活用について述べる。最後に、集合住宅におけるCO₂削減に関する課題を提示する。

原 人志 氏

- ・1987年から2020年3月まで、株式会社ノーリツにて燃焼の基礎研究およびバーナーなどの要素機器の開発に従事
- ・1992年に工学博士の学位を取得
- ・2006年から2007年にかけて、ドイツ・デュッセルドルフに駐在。退社前の4年間は、給湯器のモデルベース開発を実施
- ・2020年4月に当協会に技術部長として入社
- ・2021年より現職。建築物省エネ法（通称「Webプログラム」）に基づく太陽熱利用機器の計算ロジック構築に従事。また、日本太陽エネルギー学会の監事および太陽熱部会の部長を務め、部会では産業用太陽熱利用の国内普及推進に向けた勉強会を開催



原 人志
(はら ひとし)

講演② 『ペロブスカイト太陽電池の技術紹介と今後の展開』

社会の環境変化と弊社の事業内容を踏まえて、ペロブスカイト太陽電池開発の弊社取り組みと技術概要（特長、開発状況、課題等）を紹介する。さらに、同太陽電池が期待されている分野に対し、応用技術の検討状況（取り付け、配線方法、課題等）および、近年の官民連携によるペロブスカイト太陽電池推進の方向性や今後の展開可能性について触れる。

宮内 裕之 氏

- ・1995年 ㈱東芝入社、2017年 東芝エネルギーシステムズ㈱に分社・転籍
- ・2011年 結晶シリコン系太陽電池モジュール機器技術に従事
- ・2019年 ペロブスカイト太陽電池の商品企画検討に着手
- ・2022年 ペロブスカイト太陽電池開発グループ発足および着任
- ・2024年 東京工業大学 技術経営専門職学位課程(MOT)修了
現在、東芝エネルギーシステムズ㈱にてペロブスカイト太陽電池の実証・社会実装 に取り組む



宮内 裕之
(みやうち ひろゆき)

講演③ 『アジア地域におけるZEBとBIPV -太陽光エネルギーを活用した成功事例への道-』 →リモート (Zoom)で行います。

世界的にカーボン・ニュートラルリティへの関心が高まる中、ZEB（ゼロ・エネルギービル）の重要性が増えています。省エネ技術とオンサイトの創エネ技術の両方がZEBの実現には必要不可欠です。特に、屋根置きからの従来型PVだけでは創エネ量が不足することもあるため、意匠性と建築機能性を兼ね備えたBIPVの採用が増えてきています。今回の講演では、東南アジア地域で当社が関与したZEBの実例を通して、ZEBとBIPVの融合による新たな可能性をご紹介します。

林 真行 氏

- ・1996年 旭硝子（株）（現・AGC）入社、戸建住宅向け外装建材の開発に従事
- ・2000年～ 旭硝子ビル建材エンジニアリング（株）（現・AGC硝子建材）へ退職派遣、特殊ガラスファサードの設計に従事
- ・2007年～ Werner Sobek（ドイツ）にて建築構造設計の実務研修を受ける（～2009年）
- ・2011年～ 旭硝子・建築ガラスカンパニー商品開発Gへ異動、BIPV製品の開発・技術支援に従事
- ・2014年～ AGC・建築ガラスカンパニー・システムソリューションBUへ異動、日本国内における BIPVビジネスに従事
- ・2020年 SDC事務局長就任（～2021年）
- ・2021年～ AGC Asia Pacific（シンガポール）へ退職派遣、東南アジア地域におけるBIPVビジネスの事業責任者として従事



林 真行
(はやし まさゆき)

講演④ 『SUNMAN ENERGYの取り組み、会社紹介』

SUNMAN ENERGYの歴史、会社概要のご案内。軽量モジュール、フレキシブルモジュールが求められる理由について。SUNMAN 製品のご紹介。設置方法のご紹介。日本市場での取り組みについて。各国の設置事例のご案内。

清水 敏 氏

- ・2009年 サンテックパワージャパン株式会社入社
新築のレジデンシャルマーケットを担当
- ・2014年 REC Solar Japan株式会社入社
レジデンシャルマーケット、コマースマーケットを担当
- ・2022年 RECを退職し、建設業界に進む
- ・2024年6月 SUNMAN ENERGY入社
日本でのフレキシブル、軽量モジュールの販売に携わる



清水 敏
(しみず さとし)

太陽エネルギーデザイン研究会 第30回例会



日時: 2024年12月6日(金) 講演会 15:00~ (受付14:30~)
懇親会 17:30~

講演会会場: 日本大学理工学部駿河台キャンパス
タワースコラ 203教室

千代田区神田駿河町1-8-14
(JR御茶ノ水駅徒歩3~4分、新御茶ノ水駅徒歩3分)

懇親会会場: タワースコラ 1階のカフェテリア (予定)



太陽エネルギーデザイン研究会

URL : <http://www.solar-design.jp/>

E-mail : info@solar-design.jp